

1.目的

モニタッチと安川電機のマシンコントローラ MP2300の217IF(シリアル通信)、218IF(Ethernet)を接続する。

- 2.接続環境
 - RS-232C

モニタッチ: V7/V706/V6 シリーズ

PLC : MP2300 Ø 217IF-01、218IF-01

使用ソフト:MPE720

■ RS-422

モニタッチ : V7/V706/V6 シリーズ

PLC : MP2300 Ø 217IF-01

使用ソフト:MPE720

■ Ethernet (TCP/IP)

モニタッチ: V7i シリーズ, V706 シリーズ+DU-01 (CU-03/-2 使用不可)

PLC : MP2300 Ø 218IF-01

使用ソフト:MPE720



テクニカルインフォメーション	No. TI-M-0042-2	2 / 10
		- / .0

3.PLC の設定

■ RS-232Cの場合(217IF-01、218IF-01)

MPE720の[定義フォルダ] [モジュール構成]をダブルクリックします。

Engineering Manager が起動し、モジュール構成ウィンドウが開きます。

メインスロット部でモジュールを設定します。サブスロット部にモジュールの構成情報が表示されます。

PT#: CPU#: TC+D-5 No. 00 32/3-5 WB200U## 	■ モショール構成 TI	TEST MP230	10 オフライン ロー	ħ₽.				
ンレコン 1000000000000000000000000000000000000	PT#: CPU#:							
No. 00 01 02 03 1011011 21711F-01 21711F-01 AUD Stalls メインスロット部 日線電号	「コントローラー						-	
サビ230 213 IF-01 217 IF-01	No.	00	01	02	2	03		メインフロット部
制御CPU豊考	€9°a∽li	MP2300	218IF-01	▼ 217 IF-0	1 UNDEF	INED 👻		
□線巻き 	制御CPU番号	-	-		-			
入出力先間レデルジス登量 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	回線番号	-	-	-	-			
人力D1SABLE ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	入出力先頭レジスタキ	番号						
人力D13ABLE ・ ・ ・ 出力D13ABLE ・ ・ ・ ビンコン発展しり23番号 ・ ・ ・ ビンコン発展しり23番号 ・ ・ ・ アンコン発展しり23番号 ・ ・ ・ アンコン発展しり23番号 ・ ・ ・ アンコンパート ・ ・ ・ ・ アンコンパー ・ ・ ・ ・ アンコンパー ・ ・ ・ ・ マリンパー ・ ・ ・ ・ マリンパー ・ ・ ・	入出力終了レジス対	#号						
世立91548LE モン91548L9/32番号 	入力DISABLE		•	_	•	-		
モションな用いジンタ車号 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	出力DISABLE		•	•	+	-		
モンタン酸 Tuy 72度量 ・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	モーション先頭レシミスタ番	号						
正確 スパークス スパークス スパークス P180F-01:ETHERNETとRS232をもつモゾュールです。 ・ モジュール詳細 2180F-01 SLOT#01 ・ No. 1171F 1 118番号 101 01 108番号 01 101 01 101 01 101 01 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 11 12 11 13 11 14 11 15 11 15 11 16 11 17 11 17 11 18 11 17 11 17 11	モーション終 アレシドスタ番	号						
37-93 *1 2700F-01 : ETHERNET2/ES232を6-34/3-ルです。 *ゼ/ユール詳細 2180F-01 SLOT#01 No. 1 2 * 5/3-6 2171F * 2 * 3/3-6 101 2 * 3/3-6 101 2 * 3/3-6 * 101 01 12 * 3/3-52 * 3/3-52 * 3/3-52	詳細							
★ジュール詳細 210F-01 SLOT#01 サプスロット部 サプスロット部 108#=5 01 01 108##5 01 01 108##5 01 01 108##5 01 01 108##5 01 01 108##5 01 01 108##5 01 01 108##5 01 01 108##5 01 01 108##5 01 01 108##5 01 01 108##5 01 01 108##5 01 01 108##5 01 01 108##5 01 01 108##5 01 01 108##5 01 01 109##5 01 01 108##5 01 01 109##5 01 01 108##5 01 01 109##5 01 01 108##5 01 01 108##5 01 01 108##5 01 01 108##5 01 01 108##5 01 01 108##5 01 01 108##5 01 01 108##5 01 01 108##5 01 01 108##5 01 01 108##5 01 01 108##5 01 101 108##5 01 101 108##5 01 101 101 108##5 01 101 101 108##5 01 101 101 108##5 01 101 101 101 108##5 01 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 101 </td <td>25-92</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <th></th> <td></td>	25-92							
アIBF-01:ETHERNET2RS222巻6ラモ/シェールです。 モジュール詳細 2180F-01 SLOT#01 No. 1 セジュール 詳細 2180F-01 SLOT#01 No. 1 ロ島電音 01 01 01 日島電音 01 01 01 ス上力充調(シ)23電音 モション酸 T/シ/23電音 モション酸 T/シ/23 モション酸 T/シ/23 モション酸 T/シ/23 モション酸 T/シ/23 モション酸 T/シ/23 <								
piber-01:EIHENRE/2R62/280-0193-019 			4-7-+			<u> </u>		
モジュール詳細 2181F-01 SLOT#01 サプスロット部 サプスロット部 サプスロット部 サプスロット部 ション・ション・ション・ション・ション・ション・ションを用いっているます。 ビー・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・	PLIOT-OL CLUENNEL	Cho202/210/21/	1-1/0090					
No. 1 2 サプスロット部 サプスロット部 サプスロット部 サプスロット部 サプスロット部 サプスロット部 サプスロット部 サプスロット部 サプスロット部 108番号 01 01 入出力終了し ⁵ 20番号 モー	_「 モジュール詳細 218IF	-01 SLOT#01						
ty's-s 2171F ▼ 2181F ▼ 創創201量号 01 01 回線番号 00 01 入出力先現(2)20番号 t-2x3/先間(2)20番号 t-2x3/表間(2)20番号 t-2x3/表間(2)20 = t-2x3/ang(2)20 = t-2x	No	1	2					— サブスロット部
制御CPU書号 01 01 回線番号 01 01 入出力経力に少?20書号 入出力終了レッ?20書号 モーション発音しジ?20書号 モーション発音 フレッ?20書号 王 編	∓9° a~ll	217 IF	▼ 218 IF	•				
回線番号 01 01 入出力先週(2 ³ 2)番号 モ-2a,25.週(2 ³ 2)番号 モ-2a,25.週(2 ³ 2)番号 モ-2a,25.週(2 ³ 2)番号 王ジョン(2 ³ 2)番号 王ジョン(2 ³ 2)番号 王ジョン(2 ³ 2) 王ジョン(2 ³ 2)番号 王ジョン(2 ³ 2) 王ジョン(2 ³ 2) (³	制御CPII番号	01	01					
入出力先間シ72番号 入出力約 7.9/20番号 モッカ2 オンシック数 モッカ2 アンジク番号 モッカ2 アンジク番号 モッカ2 アンジク番号 モッカ2 アンジク番号 マンジク番号 モッカ2 アンジク番号 アンジク番号 モッカ2 アンジク番号 アンジクカ マンジクシ	回線番号	01	01					
入出力級プレジンの書号 モッコン規 [2] ジン書号 モッコン規 [2] ジン書号 モッコン規 王 細 ステージン 217/F - RS202/機能です。	入出力先頭しが20:	番号						
モーカム)先開し/128番号 モーカム)先用し/128番号 モーカム)先行し/128番号 ビリ/178 マリ/7F RS232機能です。	入出力終了レデス9:	番号						
王・少小統了しが1次番号 詳細 注細 217/F: R5202機能です。	モージョン先頭レジェスタモ	#号						
正接線 3方-ウス Z17JF * RS232機能です。 二	モーション終了レジェスタイ	作号						
ステ−9入 217JF:RS232機能です。	詳細							
2171F:R5202機能です。	27-22							
[217]F:R5232機能です。								
217/F:RS222機能です。								
2171F RS232機能です。								
[217]F:RS232機能です。								
	217IF:RS232機能です	۰.						

サブスロットの No.1 (217IF)をダブルクリックします。伝送定義ウィンドウがオープンします。 V シリーズと通信するためのパラメータを設定します。

CP-217 TI TES	т мр2300 オフライン цーカル 🔳 🗖 🔀	
PT#: CPU#:	5,97#01	
CIR#01	<u> </u>	
伝送プロトコル	夭氏パス 📃 💌	
マスタノスレーフ	ZV−7° ▼	
デバイスアトレス	1 _: (マスタ=0、スレープ=1~63)	
シリアルI/F	RS-232 💌	
伝送モート	RTU 💌	
データ長	8Bit 💌	
ハリティビット	even	
ストッフモット	1Stop 💌	
ホーレート	19.2K 💌	
送信ディレイ	⑦ 指定なし	
	○指定あり 0 🗄 (1~100ms)	
自動受信	○ 指定なし ○ 指定あり	
スレーフ・1則レ/Fレジスタの話 入 カリレーの詰みみ	定 无頭REG WD数	
入力レジスタの読込み	IM0000 32768	
コイルの読込み/書込み	× MW00000 65535	
保持レジスタの読込み	/書込み MW00000 65535	
コイル/保持レジスタ書込	み範囲 LO: MW00000	
	HJ MW49151	
•		
新規ファイル		l

伝送プロトコル	:メモバス
マスタ/スレーブ	: スレーブ
デバイスアドレス*	: 1
シリアル I/F	: RS-232
伝送モード	: RTU
パリティビット*	: even
ストップビット*	: 1Stop
ボーレート*	:19.2K
自動受信	:指定なし(MSG-RCV 関数必要)
* 変更可。ただし∨シ	リーズ側の設定と合わせること。

- 回線 No.: MSG-RCV 関数で使用します。 モジュール構成定義の設定を終了します。

MSG-RCV 関数のプログラムを作成します。P6 参照。

C

Hakko Electronics Co., Ltd.

テクニカルインフォメーション	No. TI-M-0042-2	3/10

■ RS-422の場合(217IF-01)

MPE720の[定義フォルダ] [モジュール構成]をダブルクリックします。

Engineering Manager が起動し、モジュール構成ウィンドウが開きます。

メインスロット部でモジュールを設定します。サブスロット部にモジュールの構成情報が表示されます。

	モシュール構成 TI TES	T MP2300	オフライン ローカ	\$				
PT	#: CPU#:							
	コントローラ				<u> </u>	<u> </u>		
				<u> </u>				
	No.	00	01	02	03	_		
	<u> もり、ユート</u> まに後ののいま 日	MP2300	21811-01	▼171F-01	ONDEFINED			・メインスロット部
	制御UPU番号 回泊番号	-	-		-	- 1		
	日禄毎万					- 1		
	入山力光頭レノが重ち					- 1		
	λ τη DISARLE				-	-		
	出力DISABLE			-		÷		
	モーション先頭レジェク番号							
	モーション終了レジェンク番号							
	詳細							
	77-97							
	217/E-01 : BS2322/BS422/ 4	185方もっつモンシュール1	ল্ব.					
	prin of the decision of	00000000	0,00					
	モジュール詳細 217IF-01 S	SLOT#02						
			-					
	No.	1	2	_				
	₹9° 1~0	21/1F	< 2171F	-				
	制御CPU番号	01	01					
	回線番号	02	03					サブスロット部
	人出力先頭レジスタ番号							
	人出刀終了レジス9番号							
	<u>+-ション先頭レジス9番号</u>							
	<u>モージョン於イレジームジ番号</u>							
	<u>=== ##</u>							
	17-91							
	217IF:RS232機能です。							
						-		
-								

サブスロットの No.2 (217IF)をダブルクリックします。伝送定義ウィンドウがオープンします。 V シリーズと通信するためのパラメータを設定します。

- CP-217 TI TEST MP2300 オンライン ローカル 🔳 🗖 🗙	
PT#: 2 IP#:172.16.200.165 CPU#: 「5ッ7#01 ■	伝送プロトコル :メモバス
(デ送2)11トコル. 「好かって」▼	マスタ/スレーブ :スレーブ
₹2\$/2b-7' Z <i>b</i> -7' ▼ ₹ ³ / ³ /27 ⁵ / ₂ T = (774=0.7)-7 ⁵ (-63)	デバイスアドレス * :1
>J7,b1/F RS-485 ▼	シリアル I/F : RS-485
はなたート・「RID」 データ長 BBit ・	伝送モード :RTU
ハッフィビット jeven <u>・</u> ストッフピット IStop <u>・</u>	パリティビット * :even
ホ〜レート 192K <u>・</u> 送信テマムレイ で指定なし	ストップビット * :1Stop
C 指定あり 0 (1~100ms) 自動受信 で 指定なし C 指定あり	ボーレート * :19.2K
スレーフ*側レFレジスタの設定 先頭REG WD数 入力リレーの読込み [M0000 32766	 自動受信 :指定なし(MSG-RCV 関数必要)
人力レジスの読込み。 コルの読込み/書込み (付けに)シンク(書込み) MM00000 65535 (付けに)シンク(書込み) MM00000	* 変更可。ただし∨シリーズ側の設定と合わせること。
1米オリン スタジネスとのケ 香込の mm00000 00033 コイル/保持レジスタ書込み範囲 LO: MM00000	

回線 No.: MSG-RCV 関数で使用します。

モジュール構成定義の設定を終了します。

MSG-RCV 関数のプログラムを作成します。P6 参照。



Hakko Electronics Co., Ltd.

テクニカルインフォメーション	No. TI-M-0042-2	4 / 10

■ Ethernet 通信の場合(218IF-01)

MPE720の[定義フォルダ] [モジュール構成]をダブルクリックします。

Engineering Manager が起動し、モジュール構成ウィンドウが開きます。

メインスロット部でモジュールを設定します。サブスロット部にモジュールの構成情報が表示されます。

	モシ [*] ュール構成 TI TES	T MP2300	オフライン ロージ	b.¢					
PT;	#: CPU#:								
	コントローラ								
	No.	00	01-	02	0	3	ן ♦		- メインスロット部
	૨ુ°₋∽⊮	MP2300	218IF-01	217IF-01	UNDEFIN	IED 👻			
	制御CPU番号	-	-	-	-				
	回線番号	-	-	-	-				
	入出力先頭レジスタ番号								
	入出力終了レジスタ番号								
	入力DISABLE		-		-	-			
	出力DISABLE		-		-	-			
	モーション先頭レシ゛スタ番号								
	モーション終了レシ゛スタ番号								
	■¥ 希田								
	ステータス								
	218IF-01 : ETHERNET≿RS2	32をもつモジュール	です。				-		
	,								
Г	モジュール詳細 218IF-01 S	SLOT#01					_		
	No.	1	2				-		
	₹ŷ°a∽lk	217IF	▼ 218 IF	-					サブフロット如
	制御CPU番号	01	01						リンスロッド部
	回線番号	01	01						
	入出力先頭レジスタ番号								
	入出力終了レジスク番号								
	モーション先頭レシェスタ番号								
	モーション終了レシュスタ番号								
	言羊 和田								
	ステータス								
	218IF:ETHERNET機能です								
		•							
							-		
							11		

サブスロットの No.2 (218IF)をダブルクリックします。伝送定義ウィンドウがオープンします。 V シリーズと通信するためのパラメータを設定します。

一伝	送ハウメー想設定 — 自局の設定 IPアドレス バス設定 広答確認覧調	: 192 <u>;</u> ,	168 🔅	. 1 🚊 .	$1 \implies (0 \sim 255)$			
- 11	再送回数		1		(0 ~ 255)			
	CNO 自局 #*~ト	相手局 IPアドレス	相手局 市°~ト	コネクション タイフ・	フ*ロトコル タイフ*	-د	<u>۱</u> ،	
	01 00502	000.000.000.000	00000	TCP 💌	MODBUS/TCP	▼ BIN	•	
	02 00503	000.000.000.000	00000	TCP 👻	MODBUS/TCP	BIN	-	
	03			-		-	-	
	04			-		-	•	
	05			-		-	-	
$-\Lambda$	05			-		_	<u> </u>	
	07			-		-	÷	
						_		1

└── コネクション No. :MSG-RCV 関数で使用します。

伝送パラメータ設定 自局の設定

🜈 🛛 Hakko Electronics Co., Ltd.							
相手局 IP アドレス	: 000.000.000.000	(Unpassive open モード)					
自局ポート	: 256 ~ 65534	他の CNO(コネクション番号)との重複不可					
コネクションパラメータ	設定						
IP アドレス	: MP2300 218IF-	01 の IP アドレスを設定					

テクニカルインフォメーション	No. TI-M-0042-2	5 / 10
----------------	-----------------	--------

相手局ポート : 0000 (Unpassive open モード)

コネクションタイプ : TCP

プロトコルタイプ : MODBUS TCP/IP

コード : BIN

モジュール構成定義の設定を終了します。

MSG-RCV 関数のプログラムを作成します。P6 参照。

自動受信

伝送定義ウィンドウで、

[自動受信:指定なし]にした場合、MSG-RCV 関数がないと通信ができません。

[自動受信:指定あり]の場合、MSG-RCV 関数がなくても通信できますが、実行のタイミングが定周期(100ms) となります。

通信速度を上げるには[自動受信:指定なし]でMSG-RCV 関数の使用をお奨めします。

『MP2300 通信モジュール ユーザーズマニュアル』抜粋

- 1.2.4 自動受信
 - (1) 自動受信の概要

自動受信とは、MP2300の通信モジュールをスレーブ局として使用する場合に、ラダープログラム上 にメッセージ受信関数(MSG-RCV 関数)が存在しなくてもメッセージ伝送を可能にする機能です。 自動受信が使用できる通信モジュールは以下のとおりです。

	218	F-01	2171	F-01	2601	F-01	2611	F-01
	CN1	CN2	CN1	CN2	CN1	CN2	CN1	CN2
自動受信が使用できるポート	0	×	0	0	0	×	0	×

(注)1. 自動受信が使用可能なポートはデフォルトで自動受信が有効となっています。

2. 自動受信の有効/無効の選定方法は、「2.2.6 定義方法」を参照してください。

(2) 自動受信の実行タイミング

定周期(100 ms) で低速スキャン処理に割り込んで実行します。スキャン実行処理については、「マ シンコントローラ MP2300 基本モジュール ユーザーズマニュアル」(資料番号:SJJPC88070003) を 参照してください。

(3) 注意事項

自動受信が有効時に、ラダー図面内で同じ回線を使った MSG-RCV 関数が実行されると、自動受信と 重複実行され、メッセージ受信動作が異常となります。

🙀 📄 🖿 自動受信ではなく,MSG-RCV 関数を使用するメリット

1. オフセットや書込み範囲をラダー図面内で変更できる。

2. デバッグ時に通信処理結果や通信状態のモニタを行うことができる。

3. 低速スキャンよりも速くメッセージ受信を行うことができる。

ただし自動受信側を無効に設定し、MSG-RCV 関数を図面上で実行させると、メモリ容量及び実行時間に無駄 が生じます。



^ッ ニカルインフォメ	ーション		No. TI-M-0042-2	6.
SG-RCV 関数例				
1 0001 \$FSCAN-L SB000003 1 0002 IFON 2 0003 ⊢ 00001 2 0005 ⊢ 00000 2 0007 ⊢ 00000 2 0009 ⊢ 00000 2 0011 ⊢ 00000 2 0013 ⊢ 00000 2 0015 ⊢ 000000 2 0017 ⊢ 00000 1 0019 IEND		→MW15002 →MW15008 →MW15009 →MW15010 →MW15011 →MW15012 →MW15013 →MW15014	システムサービスレジス 電源投入時 1 スキャンのみ SB00001 : 高速 SB00003 : 低速	タ ON
1 0020 1 0021 \$8000004 1 0023 \$000004 1 0025 1 0026 0027 00001 1 0028 0029 0 0036 DEND	MSG-RCY EXECUTE BUSY FIN FOUT ABORT COMPLETE FIN FOUT PRO-TYP FROR FIN CIR-NO FIN CH-NO FIN PARAM MA15000 MA15000	MB150180 MB150181 MB150182	 システムサービスレジス 常時 ON SB0000 4 DEV-TYP : 伝送デバイス 217IF = 5 218IF = 6 PRO-TYP : 伝送プロトニ メモバス = 1 CIR-NO : 回線番号 217IF = 1 ~ 24 218IF=1 ~ 8 * 伝送定義ウィンドウで確 CH-NO : 伝送バッファチャネ 217IF = 1 218IF = 1 ~ 10 * 同一回線上重複不可 	タ 種別 ル 可 レ 番号
			L PARAM:設定データ先頭アド	レス



テクニカルインフォメーション	No. TI-M-0042-2	7 / 10

- 4 . V-SFT 設定
 - RS-232C/RS-422 通信の場合

接続先

[システム設定] [PLC タイプ選択]で、「安川電機 CP9200SH/MP900」を選択します。

PLC 選択 [PLC 接続なし]			
 ● 松下電工 ● 横河電機 □ 安川電機 □ 安川電機 □ - ケルベス □ CP9200SH/MP900 ■ 豊田工機 			
● 富士電機 ● 光洋電子 ● Allen-Bradley ● GE Fanuc ● 東芝 ● 東芝和4#			
 ○ マルチリンケ2対応機種を表示 ○ すべての機種を表示 OK 	キャンセル		
[システム設定] [通信パ	(ラメータ設定]で	で、ボーレート	と信号レベルを選択します。
通信パラメータ		3	
			~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~~
信号レベリル @ RS232C @ RS422			必9 PLC 側の設定と合わせる
読込IU7 MW00000 🗰			
書込IU7 MW00050 📃			
□ 読込/書込エリア GD-80互換 かとが ほい16330			

[細かい設定]タブを選択し、相手先局番、パリティ、ストップビットの設定をします。

~

通信パラメータ X メイン1 細かい設定 接続形式 1:1 武定… 必ず PLC 側の設定と合わせる ·通信異常処理 (禹数 ▼) ● 停止 ハリティ ○ 維続 伝送形 データ長 ○ 7ビット Ψ. 送信遅延時間 0 计 *msec 0 · *sec -ストップピット ④ 1ビット スタートタイム C 2ťγŀ 3 -外が回数 -⊐--ŀ° ● DEC C BCD タイムアウト時間 500 ÷ *10msec 文字処理 ● LSB→MSB ○ MSB→LSB デフォルト OK キャンセル

データ長は8ビット固定です。変更しないでください。

テフォルト OK キャンセル 適用(A)

画面データを転送します。



テクニカルインフォメーション	No. TI-M-0042-2	8 / 10
	NO. 11-W-0042-2	0710

■ Ethernet 通信の場合

[システム設定] [PLC タイプ選択]で、「MODBUS TCP/IP (Ethernet)」を選択します。

PLC選択[汎用 DeviceNet] 🛛 🔀
Automationdirect VIGOR UGOR DELTA Baldor Adept MODBUS RTU(Free Format) MODBUS TCP/IP(Ethernet) FESTO Honeywell 初用 FL-Net 30用 FL-Net 30用 FL-Net 30日 Boostrolis-pp
<ul> <li>○ マルチリンウ2対応機種を表示</li> <li>○ すべての機種を表示</li> <li>○ OK</li> <li>▲ キャンセル</li> </ul>

[システム設定] [ネットワークテーブル設定]で、ネットワークテーブル編集をします。

릚 V6NetCfgMin [無題] - ネットワーウテーブル編集	
ファイル(E) 編集(E) 表示(V) ヘルプ(H)	
🚥 ネットワークテーブル 編集	
No 局名 IPがレス 送信が4ムプウト 0 MP2300 192168.1.1 15 2 3 4 5 6 7 8 9 10 11 12 13 14 15	<u>内部XU書込許可 オサカート火U書込許可 ポート№</u> 許可 許可 502 許可 許可 10000 PLC 側の IP アドレス、ポート No.を正しく設 定する
b7°i	Ethernet

以下の様に、PLCとV7を登録します。

[システム設定] [通信パラメータ設定]で、接続先の	PLC を選択します。
----------------------------	-------------

通信パラメータ	×
メイン1  細かい設定	
ポーレート 9600BPS 💌	
信号UA%ル 🕫 RS232G 🌔 RS422	
読込IU7 400001 🔳	
書込ェリア 400051 🕢	
□ 読込/書込Iリア GD-80互換	
カレンダ [×] 🖡 🖬 🚛	
IV Ethernetを使用する	
接続先 0:192.168.1.1 (MP2300)	
<u></u>	

V7本体のネットワーク No.設定を行います。

V7本体の操作でネットワーク No.設定をする場合はここで設定せず、 へ進みます。

[システム設定] [本体設定]で「本体設定」ダイアログが表示されます。 「IP アドレス設定」タブで V7 が登録されているネットワークテーブル No.を設定します。 G Hakko Electronics Co., Ltd.

テクニカルインフォメーション	No. TI-M-0042-2	9 / 10
テクニカルイノフォメーション	NO. 11-M-0042-2	9710

タッチスイッチ   DIOメモリ	オーハーラッフ゜	E-Mail   現	境設定	IPアトレス語文)
✓ IPアトシスをネットワークラ	ーフルから選択する	5 N	o. 1	
IP7h%bz U	0 0	U		
🔲 デウォルトケートウェイ	0 (	) ()	0	
🔲 サブネットマスク	0 (	) ()	0	
木°一卜No.	10000	1		
送信如仏アウト時間	15	*sec		
「メモリフロテクト				
□ 内部/モリ		モリカートシメモリ		

画面データを転送します。

V7 のネットワーク No.設定を V7 本体で行います。

の「IP アドレス設定」でネットワークテーブル No.を設定した場合は必要ありません。

「ローカルメイン」画面から[Ethernet]スイッチで、「Ethernet」画面に入ります。

[IP アドレス設定]スイッチを押します。

スイッチ上の文字が[IP アドレスをネットワークテーブルから選択する]に変わり、ネットワークテーブル No.を選択できる状態になります。

Ethernet	戻る	everten
Pアドレスをネットワークテーブルから選択する		ED
ゲートウェイ、サブマスクが0の場合は使用しません。 IPアドレス:「1921、「168]、「1」、「5		e e
ゲートウェイ: 0.0.0.0 サブマスク: 255.255.255.0	->	8
	-	e
接続	設定完	0
• POWER		

V7 に割り当てたネットワークテーブル No.を設定し、[設定完]スイッチを押します。 [戻る]スイッチで「ローカルメイン」画面に戻ります



#### 5.接続

RS-232C



*ツイストシールド線使用

RS-422



Ethernet

市販の LAN ケーブルをご使用ください。

* モニタッチと PLC を 1:1 で接続する場合はクロスタイプの LAN ケーブル、HUB を介して接続する場合はストレートタイプの LAN ケーブルをご使用ください。

お問い合わせは...

🌈 発紘電機株式会社 技術相談窓口 TEL:076-274-5130 FAX:076-274-5208



Hakko Electronics Co., Ltd.